

# うみなり



令和3年度 六ヶ所第一中学校 学校だより



令和3年4月23日(金)発行 創刊号 文責 藤川 俊彦

## 令和3年度入学式・始業式のお話から

校長 藤川俊彦

初めまして。今年度4月から校長として赴任いたしました藤川と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

4月7日(水)の午前中に2・3年生が始業式を、午後1年生が入学式を行いました。その中でお話したことを紹介いたします。

2・3年生には「一瞬の決断と3日の我慢」「一日は一生の縮図なり」と二つのお話をしました。新年度を迎え、年度の節目として自分を良い方向に変えたいと思っている人も居ると思います。

「よし!今日から朝、お母さんに頼らず、自分で起きるぞ!」「家での勉強を自主的に毎日やるぞ!」「部活動の他に、家で自主練をするぞ!」

何か新しい事にチャレンジしようとする「決断(志:こころざし)」がまず一番大切です。そして、それをまずは3日間続けること。3日間続けられたら次は1週間、1ヶ月と続けてみましょう。3日間続かなかつたら?その時は、何で続かなかつたかを考え、計画を変更し、再度チャレンジすればよいのです。きっと自分を変えることができます。

そして、充実した一生を過ごすためには、一日一日を大切に充実して過ごすことが大切です。一生懸命勉強し運動し、遊び、食べ、寝る。一日が終わり眠る前に、「今日一日自分なりに頑張って過ごしたな!」と自分自身を褒めてやってください。そういう一日一日の積み重ねが充実した一生につながると思っています。

入学式では、池江璃花子選手の日本選手権100mバタフライでの優勝を紹介し、「あきらめないこと」「努力を積み重ねること」「前向きに明るさを忘れないこと」の大切さを話しました。また、集団の一員として様々な人と上手に付き合うために、「自分がされて嬉(うれ)しかったことを、他(ほか)の人にしてあげる。自分がされて嫌(いや)だったことは、他(ほか)の人には絶対しない」という「自立」するための大切なポイントをお話しました。

今後、学校だよりの発行や学校HP(ホームページ)の更新を通して、お子さんや学校の情報を発信していきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。また、子供のことや学校のことなど、聞きたいことや心配なこと、ご要望などございましたら、遠慮なく相談していただければ幸いです。



## 令和3年度 入学式を挙行了いたしました!



4月7日(水)令和3年度入学式が挙行されました。新しい制服に身を包んだ新入生27名の立派な返事と話を聞く姿勢に、子供たちの「中学校で頑張るぞ!」という決意が感じられると共に、小学校やご家庭での行き届いた生活指導に感嘆いたしました。学校生活や授業、行事や部活動など小学校とは違い戸惑うこともあると思いますが、早く中学校生活に慣れ、「自立」に向けた第一歩を歩んでほしいと思っています。



### 来週以降の主な行事予定

4月	26日(月) 生徒朝会(※新任SC紹介)
	27日(火) ⑥運動会組織会、ALT 来校日
	28日(水) 眼科検診(10:30~) 部休日
	運動会全体練習開始
	29日(木) 昭和の日 バスケット春季大会(十和田市)
	5月1日(土)~5日(水)GW
	10日(月) 全校朝会(※新任音楽講師紹介)
	11日(火) 生徒朝会
	13日(木) 運動会予行
	15日(土) 運動会(午前中のみ、ご家族へ公開予定)
5月	



## つぶやき

「一中の良い所は、元気なあいさつです」4月20日(火)の生徒朝会で、佐藤駿太郎くん(3年A組)が話した言葉が耳に残りました。来客や会議(打合せ)がない限り、在室中は校長室の扉を開けています。また、グラウンド側のブラインドも開けています。校長室前を通るたびに校長室に顔を出し、「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」と元気なあいさつしてくれる生徒、校長室に向かって手を振ってくれる生徒が多く、とっても嬉しい日々です。まさに、「元気なあいさつの一中」だなと感じています。あいさつは、「じぶんから先に」「何度でも」「笑顔で」と言われますが、ある新聞記事に、プロ野球の名将野村克也さん(故人)が東北楽天監督時代に「『挨拶(ひら)』いて挨拶(せま)る』から『挨拶(あいさつ)』。心を開き、距離を縮めるのが大切」と話していたと書いてありました。まさに、あいさつはお互いの心の距離を縮める方法だと思います。さあ、あいさつで友達や先輩・後輩、先生方との心の距離を縮めましょう!!



## 岡田 新PTA会長より就任のあいさつ

令和3年度より、新しくPTA会長を仰せつかりました、岡田と申します。よろしくお願いたします。改めまして私から、新しい会長としてのご挨拶を申し上げたいと思います。



ご入学を迎えられた新入生の皆さん、おめでとうございます。また、保護者の皆様にも心よりお祝いを申し上げます。今年度は東日本大震災から10年の節目の年になりました。10年前、保育所や幼稚園で、まだあどけない園児だった子供たちが、震災を含めた様々な出来事乗り越え、無事大きく成長して、立派な中学生になってくれていることを本当にうれしく思います。雪も解け、徐々に暖かくなり、春の匂いがしてきました。新入生の皆さんは、今どんな気持ちでしょうか。私自身のことを思い出しますと、初めての制服、新しい教室、友達、先生、教科書など新しいものに囲まれて、期待と不安があった、とても緊張していたことを思い出します。中学校生活はたった3年しかありません。仲間を大切に、何事にも全力で取り組んで、悔いのない楽しい中学生生活を送っていただきたいと思ひます。



### 【これからのPTA活動について】

新型コロナウイルスは私たちの生活に大きな影響を及ぼしています。昨年度は学校行事そのものも制限され、PTAはほぼ活動することができませんでした。しかしながら、私たちは、この一年間で、ソーシャルディスタンスやマスクの着用、換気の実施など、感染対策を万全とすることで、コロナ禍においてもできることを経験してきました。今年度のPTA活動は万全の感染対策の上、感染者状況を確認しながら実施可能な行事を実施してまいりたいと考えておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

最後に、PTAは保護者と先生が、子供たちの育成のために活動する団体です。子供の育成は、学校に任せきりにするのではなく、家庭、地域、学校の連携によって支えていくものであり、お互いが助け合う相互扶助の精神が重要です。私は、保護者の皆様、先生方、地域の皆様との連携によって、子供たちの成長を支援したい。成長を見守りたい。PTA活動が子供たちの成長の一助となるように運営してまいりたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

今年一年間よろしくお願い申し上げます。

PTA会長 岡田智博